

社外技術表彰

「平成21年度優秀省エネルギー機器表彰 日本機械工業連合会会長賞」を受賞

2010年2月8日に行われた「平成21年度優秀省エネルギー機器表彰」の贈呈式で、“上下給電電流個別制御式高性能ワイヤ放電加工機(NAシリーズ)”が日本機械工業連合会会長賞を受賞した。

今回の受賞技術は、ワイヤ電極に流れる電流を上下個別に調整できる世界初の加工電源制御技術であり、被加工物の板厚方向の形状を制御可能とする。板厚方向の真直精度を向上させることで仕上げ加工回数を削減しトータル加工時間を短縮できる。従来と比べて、この制御技術を搭載し

たワイヤ放電加工機では消費電力が最大55%、ワイヤ消費量が最大44%削減されているなど、省エネルギー性能が高く評価された。

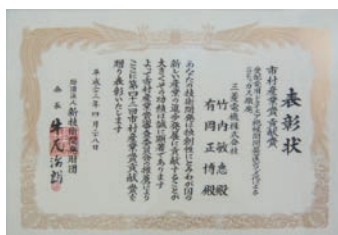


「第42回市村産業賞 貢献賞」を受賞

2010年4月28日に行われた「第42回市村産業賞」の贈呈式で、“受配電用ドライエア絶縁開閉装置シリーズ化によるSF₆(6フッ化硫黄)ガス撤廃”が市村産業賞(功績賞)を受賞した。

今回の受賞では、受配電設備に用いられる7.2kVから72kVまでの全定格クラスの受配電設備用スイッチギヤ(開閉装置)に適用する独自のドライエア(乾燥空気)絶縁技術、電磁操作技術、CBM技術を確立し、これらの技術を搭載

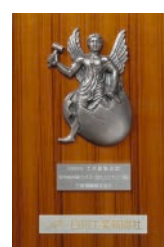
した環境に優しく、省エネルギー、省メンテナンスのスイッチギヤ製品のシリーズ化を完成したことが高く評価された。



「第52回十大新製品賞」を受賞

2010年1月27日に行われた日刊工業新聞「第52回十大新製品賞」の贈呈式で、当社名古屋製作所が開発した工場自動化(FA)用の“iQ Platform対応コントローラ&エンジニアリング環境”が受賞した。受賞対象となったのは、統合化した制御機器(シーケンサ、モーションコントローラ、CNC、ロボットコントローラ)と開発ツールiQ Worksである。これまで別々の制御機器と開発ツールが提供されていたが、統合化によって生産効率と開発効率を大幅に向上し、日本の

モノづくりに貢献した点が高く評価された。



「平成21年度省エネ大賞(機器・システム部門) 経済産業大臣賞」を受賞

家庭用エアコン“霧ヶ峰 ZW/ZXVシリーズ”は、エアコンのキーデバイスである圧縮機・ファンモータ・熱交換器に対して当社独自の省エネルギー技術を導入することで前年比11%の省エネルギー改善を実現し、業界で初めてAPF7.0の壁をコンパクト室内機(寸法規定区分)で突破した。また、当社独自の赤外線センサ“ムーブアイ”が人や部屋の状態を見張り、無駄な暖めすぎや冷やしすぎを防止する。さらに、今までユーザーに任されていた使い方の工夫をエアコ

ンが教えてくれる機能“おしらせナビ”を搭載することで、ユーザーに省エネ行動を促し、エアコン性能を最大限発揮できるようにした。

この技術が評価されて、「平成21年度省エネ大賞(機器・システム部門) 経済産業大臣賞」を受賞した。

